

森林環境譲与税に関する令和5年度の決算状況（美深町）

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)+(C)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち基金取崩額(千円)	(B)うち他の財源(千円)			
③ 私有林整備	美深町民有林活性化推進事業（下刈）	1,652	1,652			民有林森林所有者が下刈事業を実施した場合、公共補助金算出に係る標準経費の100分の16以内を町単独補助。	下刈（62ha）	<p>【ワンフリーズ】 税活用により、 ・私有林の路網整備を行ったことにより、作業の効率化が図られ、低コスト施策を実施した。</p> <p>・低コストで持続的・安定的な林業経営及び木材の加工・流通体制施設を整備し、体質強化に向けた助成を行った。</p> <p>・西団地公営住宅建替工事を木造とし、建築材を国産材とすることで、木材利用の普及促進を図った。</p> <p>【詳細】 本町の森林面積は総面積の86%を占めており、森林の有する多面的機能の持続的な発揮に向けて、国や道の森林整備事業予算を中心に整備を進めてきた。</p> <p>本年度は本税を活用し私有林における路網整備を行い、開設後に年数が経過した路網を整備することで、作業が効率化し低コスト化に繋がった。路網を整備したことにより巡視等が効率的に可能となったため、森林被害の早期発見に繋がった。</p> <p>また、町内林業事業者の経年劣化したハーベスタの更新に対して助成したことにより循環利用による森林資源の充実と森林産業の活性化が図られた。</p> <p>西団地公営住宅が老朽化に伴う建替工事を実施し、建築材（土台、構造用集成材、構造材、下地材）に国産材を使用して木材利用の促進を図った。</p>
③ 私有林整備	美深町民有林活性化推進事業（枝打ち）	294	294			民有林森林所有者が枝打ち事業を実施した場合、公共補助金算出に係る標準経費の100分の16以内を町単独補助。	枝打ち（11ha）	
③ 私有林整備	美深町民有林活性化推進事業（野そ駆除）	268	268			町内において、森林組合に委託し公共・非公共事業を実施した野そ駆除事業に対し、散布料の1/2以内を町単独補助。	野ねずみ駆除（95ha）	
③ 私有林整備	美深町民有林活性化推進事業（作業路補修）	5,600	5,600			民有林の森林整備に係る作業路の補修事業を実施した場合、m当たり2,500円以内を町単独補助。	補修（2,200m） 笹刈灌木除去（1,600m）	
⑦ その他（森林整備）	美深町民有林活性化推進事業（林業施設等整備）	5,151	5,151			町内林業事業者が持続的・安定的な林業経営及び木材加工・流通体制整備を目的に行う事業に対し、100分の35以内で町単独補助。	ハーベスタ 1台	
⑦ その他（森林整備）	上川森林認証協議会負担金	150	150			上川管内の4市16町2村で連携して森林認証（SGEC、COC）を取得し、持続的な森林整備及び木材の利用促進を推進するために設立した「上川森林認証協議会」への負担金を認出し、協議会が主体となって、森林認証取得や取得に係る勉強会などの取組を実施。	町内のSGEC森林認証取得面積：4,966ha	
⑫ その他（人材育成等）	美深町民有林活性化推進事業（人材確保）	105	105			林業従事者の人材確保を推進するため、林業事業者が行う振動病健康診断、エビベン注射携帯に対し、町単独補助を実施。振動病健康診断：1人当たり4,500円以内 エビベン注射：経費の1/2以内	事業体数：5 支援対象者数：29人	
⑫ その他（人材育成等）	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	50	50			道内の林業関係団体・自治体にて「北海道林業・木材産業人材育成支援協議会」を設立し就学支援用の基金を開設し、北の森づくり専門学院に入学する生徒に対し地域実習やインターシップなどに係る移動経費等への支援を行い学生負担の軽減を図る。	1校 R4 入学者40名 R5 入学者34名	
⑬ 木造公共建築物の整備等	西団地公営住宅建替工事	115,962	7,590		108,372	西団地公営住宅が老朽化に伴う建替工事を実施し、建築材（土台、構造用集成材、構造材、下地材）に国産材を使用して木材利用の促進を図る。	施設数：2 木材使用量：87㎡ （内国産材：87㎡）	
	計	129,232	20,860	0	108,372			